

2016年JaSPCANおおさか大会 前夜祭シンポジウム

～希望のかけはし 子どもシェルターの挑戦～

「子どもシェルター」は、虐待、貧困などにより今日眠るところがないなど、家庭に居場所がない10代後半の子どもたちの緊急避難場所です。「子どもシェルター」では、心やからだに傷を負った状態でたどり着く子どもたちに対し、24時間体制でスタッフやボランティアが暖かいまなざしで生活全般に寄り添います。また、子どもたちが二度と居場所を失うことがないように、子ども一人ひとりに担当弁護士（コタン）が就きます。コタンは、児童相談所を始め、医療・福祉・心理・教育などの関係機関（者）と連携して、子どもが納得して次の居場所へ旅立てるように支援します。

このような「子どもシェルター」は2004年に東京で誕生し、現在までに14都道府県15か所で開所されました（うち2か所は休止中）。大阪でも、今年の4月に、NPO法人子どもセンターぬっくが子どもシェルターを開所しました。9月15日現在で、30名余りの相談があり、11名の子どもが入居しています。しかし、子どもシェルターのことはあまり知られていません。

そこで、一人でも多くの方に「子どもシェルター」の活動実態や、その背景にある過酷な子どもたちの実情を知っていただき、さまざまな形でご支援いただけたらとの思いから、シンポジウムを開催することにいたしました。

当事者の声が聴ける大変貴重な機会ですので、ぜひ皆さま、お誘い合わせのうえお越しください。

日時 2016年11月24日（木）18:30（受付18:00）～20:50

場所 大阪国際会議場（グランキューブ大阪）10階1009号室

★参加無料・事前申込不要

代表のご挨拶 坪井節子さん（カリヨン子どもセンター理事長・弁護士）

報告 “全国子どもシェルターと子どもセンターぬっくの実情について”

相間佐基子さん（子どもセンターぬっく理事・弁護士）

入江祥大さん（ぬっく運営委員・弁護士）

インタビュー “子どもシェルター当事者の声を聴く”

子どもシェルターを旅立った当事者

ミニコンサート♪月 松田陽子さん（ソングライター・NPO法人self代表・ぬっく理事）

閉会のご挨拶 玉野まりこさん（ぬっく理事・弁護士）

会場へのアクセス

グランキューブ大阪（大阪国際会議場）

大阪市北区中之島5丁目3-51

★京阪電車中之島線「中之島駅」

（2番出口）すぐ

★JR大阪環状線「福島駅」から

徒歩15分

★JR東西線「新福島駅」（3番出口）から

徒歩10分



❁ 子どもシェルター全国ネットワーク会議



2011年2月、法的根拠がなく100%民間資金で運営されていた「子どもシェルター」を、法制度として児童福祉法に位置づけることを厚労省へ要望するため、当時すでにシェルターなどを運営していた団体のネットワークが作られた(同年7月、厚労省は子どもシェルターを「自立援助ホーム」として補助対象とする旨の通知を行った)。現在は、全国の子どもシェルター運営団体や準備中の団体の支援、経験交流、研修、連携協力などを行うことによって、困難を抱えさせられている子どもたちの権利保障の実現を目指して活動している。

❁ 社会福祉法人カリヨン子どもセンター

2004年6月、法人の立ち上げと全国初の子どもシェルター「カリヨン子どもの家」を東京で開設。これまで計320人ほどの子どもたちを受け入れてきた。その後、就労し自立を目指す子どもたちのための自立援助ホーム「カリヨンとびらの家」「カリヨntaxやけ荘」を順次開設。カウンセリング、学習、ダンス、ボイトレ等の楽しみやアフターケアの場として「カリヨンハウス(デイケア事業)」を行なうなど、支援の幅を拡大。2016年3月、虐待に起因する精神的な症状があり、継続的なケアが必要な子どもたちが安心して療養に専念できる生活の場として「カリヨンあしたの家」(法人型ファミリーホーム)を開設。

❁ NPO法人子どもセンターぬっく

2014年5月居場所のない子どもたちに関心のある弁護士・NPO法人職員・児童福祉施設関係者らが集まり、子どもシェルター設立準備会・勉強会を開始。2015年5月NPO法人子どもセンターぬっくの設立総会を開催、8月NPO法人として設立認証を受ける。「ぬっく」の名称には、子どもたちの冷え切った心に寄り添い、じわじわと温めていけたらとの思いがこめられている。2016年4月大阪府の戸建て住宅を借り、シェルターの運営を開始。

❁ 松田陽子さん

子宮頸がん・うつ病を克服し、現在は国連UNHCR協会・広報委員として、世界の難民支援、児童虐待防止、子宮頸がん検診啓発など、幅広い活動を展開。2007年よりNPO法人selfの代表となり、児童養護施設の子どもたちとの交流などを地道に継続。「この世に無駄な生命は一つもなく、それぞれが必ず使命を持って生きていけるはず。」という松田さんの「希望」のメッセージは、ぬっくの思いと共通する。

主催：子どもシェルター全国ネットワーク会議

【お問合せ】 NPO法人子どもセンターぬっく事務局 (担当：清水)

〒530-0047 大阪市北区西天満4丁目1番4号第三大阪弁護士ビル503号

葛城・森本法律事務所内 TEL:06-6355-4648 FAX:06-6365-1213

